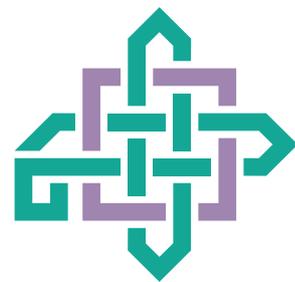


連携の絆を深め、
輝く明日へ



ニュースレポート
中央会

NEWS REPORT CHUOKAI

No.827

2025

2



札幌電気工事業協同組合青年部
「環境美化SAPORO」イルミネーション



がんばる組合事例紹介



支部だより(網走支部)

北海道中小企業団体中央会

Contents

- 01 令和6年度要望書による協力要請を行いました
- 03 江別工業団地協同組合 創立50周年記念式典・祝賀会を開催／
令和6年度第1回情報発信検討委員会を開催しました
- 04 札幌市管工事業協同組合
「第19回水まわりなんでも相談会～水道凍結防止作戦～」開催／
札幌電気工事業協同組合青年部「環境美化 SAPPORO ♪イルミネーション」点灯中
- 05 札幌地方中小企業団体事務長会 令和6年度第2回研修会及び交流懇親会を開催しました／北海道木材市場協同組合 新春初市を開催！
- 06 北海道経済産業局からのお知らせ／新入職員紹介
- 08 がんばる組合事例紹介「さみーから、うめーんだ。オホーツク」を合言葉に食の地域ブランド化に挑む！～OKHOTSK FOOD CONCERTO 協同組合
- 09 フリーランス新法への対応 ～札幌シティ法律事務所 弁護士 片岡 淳平 氏～
- 10 第28回 全国菓子大博覧会・北海道 あさひかわ菓子博2025 開催のお知らせ
- 11 北海道労働局からのお知らせ
- 12 12月の道内景況
- 14 支部だより
- 16 中小企業大学校旭川校からのお知らせ
- 17 中小企業基盤整備機構からのお知らせ

INFORMATION

中央会からのお知らせです

会報「ニュースレポート中央会」に関する意向調査ご協力をお願い

この度、「ニュースレポート中央会」の発行形態について検討するため、令和6年3月に行いました調査に引き続き、再度、みなさまに対応状況や組合事務所のデジタル化について、意向調査を実施することといたしましたので、ご回答へのご協力をお願いいたします。

○回答方法

URL(<https://forms.gle/FZ6Ckc5p3Gik7ktL9>)または右記のQRコードから回答フォームにアクセスし、ご回答ください。

また、事務局にパソコンやインターネット環境がない方は、本会報に同封の調査票にてFAX(011-271-1109)でご回答をお願いいたします。



○回答期限

2月28日(金)

○お問合せ先

フォームのご回答にあたり、ご不明点など本調査に関するお問合せは企画情報部まで
(TEL: 011-231-1919)

令和6年度要望書による協力要請を行いました

本会では、令和6年8月7日(水)開催の「令和6年度中小企業団体全道大会」で決議した要望事項の実現を図るため、中小企業・小規模事業者の持続的発展に向け、実情に即した事業環境の整備や各種支援策が継続的に講じられるよう、各支部長、松浦専務理事及び支部職員が、市町長等へ説明に伺い、実現に向けた協力の要請を次のとおり行いました。

実施月日	要請先：(支部名)	実施月日	要請先：(支部名)
11月6日	音更町(十勝支部)	12月5日	函館市(道南支部)
11月6日	帯広市(十勝支部)	12月9日	旭川市(上川支部)
11月18日	美幌町(網走支部)	12月9日	留萌市(上川支部)
11月29日	北見市(網走支部)	12月11日	稚内市(宗谷支部)
11月29日	斜里町(網走支部)	12月19日	釧路市(釧根支部)
12月2日	登別市(胆振支部)	12月20日	根室市(釧根支部)
12月2日	室蘭市(胆振支部)	12月20日	中標津町(釧根支部)

要望書手交の様子



11月29日



斜里町

12月2日



登別市

12月2日



室蘭市

12月5日



函館市

12月9日



旭川市

12月9日



留萌市

12月11日



稚内市

12月19日



釧路市

12月20日



根室市

12月20日



中標津町

創立 50 周年記念式典・祝賀会を開催

令和 6 年 11 月 28 日(木)、江別工業団地協同組合(杉野邦彦理事長、組合員 129 人)の創立 50 周年記念式典・祝賀会が、札幌グランドホテルにおいて開催されました。

記念式典では、杉野理事長が式辞を述べた後、引き続き、「50 周年メッセージ～組合の「現在・過去・未来」～」と題し、杉野理事長自ら同組合の 50 年間のあゆみを振り返るとともに、次の 100 周年に向けた展望について熱いメッセージが語られました。

また、地元デザイナーに依頼し作成した組合新記章の発表や、江別市へ工業団地壁掛け地図の贈呈も行われ、今後の組合活動をさらに盛り上げる内容となりました。

その後開催された祝賀会は、鈴木洋一郎北海道経済産業局長、三橋剛北海道副知事の来賓挨拶の後、和田義明前衆議院議員の乾杯の発声で開宴し、アトラクションとして、北海道内のさまざまなジャンルの音楽シーンで活躍中のプロの奏者で結成する「BLUE MOON Strings」の弦楽四重奏やテーブルスピーチで盛り上がり、

本会の高橋会長による三本締めで盛会のうちに閉会しました。



発表された組合新記章



式辞を述べる杉野理事長



締めの挨拶を述べる高橋会長

令和 6 年度第 1 回情報発信検討委員会を開催しました

令和 6 年 12 月 4 日(水)、北海道中小企業会館において、第 1 回情報発信検討委員会が、委員 7 名・事務局 5 名参加のもと開催されました。

同委員会は、本会の会報やホームページ、メールマガジン等による情報提供事業の一層の充実を図ることを目的に、組合関係者及び関係機関の委員で構成し、情報発信のあり方やコンテンツの改廃についての検討等を年 2 回行っています。

委員会では、事務局から今年度の会報発行内容及び今後の掲載予定やホームページ及びメールマガジンの発信状況について報告があり、委員からは、会報の掲載記事のテーマや取材先、読者層を広げるための提案があったほか、ホームページ等の掲載内容に関して意見交換が行われるなど、今後の情報発信強化につながる委員会となりました。



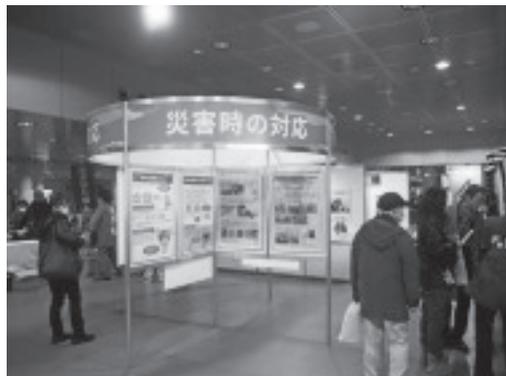
札幌市管工事業協同組合 「第19回水まわりなんでも相談会～水道凍結防止作戦～」開催

令和6年12月5日(木)～6日(金)の2日間にわたり、札幌駅前地下歩行空間において、札幌市管工事業協同組合(弘田安理事長、組合員171名)の「第19回水まわりなんでも相談会～水道凍結防止作戦～」が開催されました。

当日は、水道凍結防止について、実際の水道管や配管部品・模型等を使用し、水道管の構造・凍結時や災害発生時の対処方法に関する展示や水道凍結に関する相談コーナーのほか、水道に関する絵画作品展、水回り関連の製造企業による商品展示会など、様々なブースが設けられました。

また、水回りを鮮やかに彩るハーバリウム製作体験やミネラルウォーターの利き水のほか、輪投げ、防災グッズがもらえるスタンプラリーなど、どなたでも楽しめるコーナーもたくさん設置され、地下歩行空間の歩行者も思わず足を止め、各コーナーに参加する様子が多く見られました。

次回開催時には、是非、足を運んでみてはいかがでしょうか。



札幌電気工事業協同組合青年部 「環境美化 SAPPORO ♪イルミネーション」点灯中

令和6年12月16日(月)から創成川公園大通ブロック(テレビ塔横)で札幌電気工事業協同組合青年部主催の「環境美化 SAPPORO ♪イルミネーション」が点灯されています。

この取組は、同青年部の環境美化活動の一環で、街や公園施設をきれいに使用してもらうことを目的に実施しています。

会場では、川沿いに設置された手すりや創成川上にイルミネーションが設置されているほか、樹木もライトアップされ、夜の創成川を美しく彩っています。

点灯時間は、毎日午後5時から午後10時で、4月4日(金)までのロングラン点灯となっておりますので、お近くにお越しの際には、是非お立ち寄りください。



札幌地方中小企業団体事務長会 令和6年度第2回研修会及び交流懇親会を開催しました

令和6年12月10日(火)、ホテルポールスター札幌において、札幌地方中小企業団体事務長会の令和6年度第2回研修会及び交流懇談会が開催されました。

本会との共催により開催された研修会は、森隆幸社会保険労務士事務所代表の森隆幸氏を講師に迎え、「労働基準監督署調査の実情～立入調査の実務対応について～」をテーマに実施。近年、働き方改革が推進され、企業における労働環境の改善が求められている中、労働基準監督署による調査の実情や実務的な対応方法、法令違反防止のための労務管理のポイントなどについて説明があり、実務に直結する内容に参加者は熱心に耳を傾けていました。

その後行われた交流懇親会は、村田京華会長の挨拶で開会し、来賓の株式会社商工組合中央金庫札幌支店の細川真吾次長の乾杯で宴に入り、毎年恒例のビンゴ大会が行われるなど大いに盛り上がり、参加者は、今年1年の出来事を話の肴に交流を深め、坂東和彦副会長の中締めにより盛会のうちに閉会しました。



北海道木材市場協同組合 新春初市を開催！

1月17日(金)、北海道木材市場協同組合(加賀屋雅治理事長、組合員80名)の新春恒例の初市が同組合の土場で盛大に開催されました。

同組合は、昭和33年に北海道木材の流通体制の合理化と業界発展のため、道内唯一の公開市場として設立されました。主な事業として、組合員が取り扱う木材の共同販売・購買や共同保管、原木市の開催などを行っています。

当日は谷口栄二副理事長からの挨拶の後、威勢の良い三本締めで競りが始まりました。競りでは1,288立方メートルの木材が出材され、参加した組合員は、一つ一つの木材を熱心に吟味しながら競り落としていきました。お昼には組合事務所にて温かい豚汁とおにぎりが振る舞われ、厳しい寒さの中でも活気にあふれた初市となりました。



北海道経済産業局からのお知らせです

令和6年度補正予算 (中小企業・小規模事業者等関連予算)について

令和6年度補正予算における中小企業・小規模事業者の皆様に関する施策のポイントをご紹介します。

1. 持続的な賃上げを実現するための生産性向上・省力化・成長投資支援

- ①生産性向上支援の拡充(ものづくり補助金、IT導入補助金、持続化補助金、事業承継・M & A補助金)
【3,400億円(生産性革命推進事業)の内数】

- 中小企業・小規模事業者の設備投資、販路開拓、IT導入、事業承継等を支援
- 例えば、以下の措置拡充を実施
 - ・最低賃金近傍の事業者に対する支援として、補助率を1/2→2/3に引上げ(ものづくり補助金、IT導入補助金)
 - ・設備投資や取引実態等に合わせ、補助上限・枠・要件見直し(ものづくり補助金、IT導入補助金、持続化補助金、事業承継・M & A補助金等)などを実施し、より使い勝手のよい、政策効果の高い支援制度に見直し。

- ②新事業への進出にかかる支援の推進(新事業進出補助金の創設)【既存基金の活用(1,500億円規模)】

- 中小企業・小規模事業者の成長につながる新事業進出・事業転換を重点的に支援するための新たな支援措置を創設

- ③成長支援の新設・強化

- 中小企業成長加速化補助金の創設【3,400億円(生産性革命推進事業)の内数】
意欲ある中小企業・小規模事業者の飛躍的成長を実現するため、売上高100億円を目指す中小企業等への設備投資や中小企業基盤整備機構による多様な経営課題(M & A・海外展開・人材育成等)への支援等を創設
- 中堅・中小成長投資補助金の拡充【1,400億円、新規3年3,000億円】
地方においても持続的な賃上げを実現するため、地域の雇用を支える中堅・中小企業が、足元の人手不足等の課題に対応するために行う工場等の拠点の新設等の大規模投資を実施することを支援するとともに、大企業から経営人材を受け入れる中堅・中小企業に対する給付金を拡充し、着実な事業成長等を実行可能な経営体制の整備を促進
- 100億企業育成ファンド出資事業【30億円】
中小企業基盤整備機構出資ファンドを通じ、売上高100億円超を目指す中小企業等へリスクマネー供給を実施

- ④省力化投資支援の運用改善

- オーダーメイド形式も幅広く対象となる省力化投資支援の新設、カタログ形式の省力化投資支援の運用改善など、全方位型の省力化投資支援へ再編【既存基金の活用(3,000億円規模)】

2. 価格転嫁対策の強化

〈中小企業取引対策事業〉【8.3億円】

- 価格交渉促進月間のフォローアップ調査等により、中小企業・小規模事業者の取引適正化を推進

3. 資金繰り支援、経営改善・事業再生・再チャレンジ支援

〈日本政策金融公庫による資金繰り支援〉【既存予算の活用】

- 日本公庫等の通常資本性劣後ローンの要件を見直し、成長志向の中小企業を後押し
(省力化投資に取り組む事業者を対象に追加、金利水準の引き下げ、貸付限度額の拡充)
- 加えて、下記の資金繰り支援を実施
 - ・コロナ特別貸付を終了し、当該貸付の借換等への対応を目的とした制度(基準金利)を創設

- ・物価高騰の影響を受けた事業者へのセーフティネット貸付の金利引下げ措置(▲0.4%)を継続
- ・賃上げに取り組む場合の金利低減措置(賃上げ貸付利率特例制度)を継続
- ・令和6年能登半島地震特別貸付等、能登半島への資金繰り支援の継続など

〈信用保証協会による資金繰り支援〉【既存予算の活用】

- 民間金融機関のプロパー融資と組み合わせた協調支援型の信用保証制度を創設し、3年間に限り保証料補助を実施(制度創設1年目に利用した場合は1/2、制度創設2年目は1/3、制度創設3年目は1/4等)
- 物価高等の影響を受ける事業者への経営改善・再生支援を強化するための経営改善サポート保証を継続

〈経営改善・事業再生・再チャレンジ支援の拡充〉【既存予算の活用+61億円の内数】

- 早期経営改善計画策定支援事業を通じた金融機関による経営改善支援の拡充
- 中小企業活性化協議会を通じた再チャレンジ支援の拡充(法人破産及び経営者保証ガイドライン手続に係る各種手続費用・専門家費用等)

4. 中小企業・小規模事業者活性化(相談体制強化等)【203億円】

〈事業環境変化対応型支援事業〉【112億円】

- 商工会・商工会議所等への専門家の派遣等、よろず支援拠点へのコーディネーター増員等による相談体制強化。インボイスに係る課題解決に向け相談受付窓口設置

〈中小企業活性化・事業承継総合支援事業〉【61億円】

- 事業再生等計画策定支援、事業承継・事業引継ぎ支援のため、中小企業活性化協議会、事業承継・引継ぎ支援センターの体制を拡充
- 中小企業活性化協議会を通じた再チャレンジ支援の拡充【再掲】

5. 災害からの復旧・復興【223億円】

〈令和6年能登半島地震等の切れ目ない復旧支援の継続〉【213億円】

- 能登半島をはじめとする被災地域の速やかな復旧及び復興を支援するため、なりわい補助金(令和6年能登半島地震等、令和2年7月豪雨)、グループ補助金(令和3年・令和4年福島県沖地震)等を措置

〈地方公共団体による小規模事業者支援推進事業の拡充〉【10億円】

- 局激指定災害に関する自治体連携型補助金について、補助対象拡大(中小企業の対象化、施設建替の対象化)するとともに、補助上限を5億円まで引き上げ

詳細につきましては、下記をご参照ください。

経済産業省 HP 中小企業対策関連予算 令和6年度補正予算・令和7年度当初予算関連
<https://www.chusho.meti.go.jp/koukai/yosan/index.html>

新入職員紹介



- 氏名 佐藤 祐太(さとう ゆうた)
- 所属 総務部
- 出身地 江別市
- 趣味 旅行、サウナ、読書

1月から勤務しております、佐藤祐太と申します。不慣れなことが多く、至らない点多々あるとは思いますが、一日でも早く皆様のお役に立てるよう精一杯努めてまいりますので、よろしくお願いいたします。

がんばる
組合事例紹介



OKHOTSK FOOD CONCERTO 協同組合
北海道紋別郡雄武町字南雄武 265 番地
TEL : 0158-84-3775 FAX : 0158-84-4710
HP : <https://shop.okhotskfoodconcerto.com>

Case studies

OKHOTSK FOOD CONCERTO 協同組合 「さみーから、うめーんだ。オホーツク」を 合言葉に食の地域ブランド化に挑む！

オホーツクの食品産業の現状と課題

OKHOTSK FOOD CONCERTO 協同組合のあるオホーツク地域は、一次産業が活発な地域で、豊富な自然環境によって育まれた農作物・海産物等の食材は、国内外より非常に高い評価を得ています。しかし、物販面は、野菜、果物、魚介類など、素材そのものを売りにする商品が主流となっており、加工品については脇役的な取り扱いになっているのが現状です。

そのような状況の中で、地元食材を活用した新たな商品や用途開発の余地が大いにあることから、当組合が主体となり、組合員が生産する地域産材を活かしたオホーツク発酵酢の開発・製造・販売のほか、組合員が取り扱う食品の共同販売等を行うことで、総合的なオホーツクブランドの認知度を高め、地域産材への付加価値向上を目指すこととしました。

事業者単独ではできなかった 商品開発から販売までの一貫化

当組合は、商品開発・企業支援・社会インフラ整備支援等、数々の事業に関わってきた経験があり、オリジナル商品であるオホーツクの発酵酢について、単独の小規模事業者では難しい商品開発から販

売までのステップを、組合で一貫して支援していません。製造、充填から商品管理を行う組合員と、地域産材の生産を行う組合員が連携することにより、組合オリジナル商品の販売を実現しました。

また、組合員の意向によって、自社でも同じ商品を販売することや、別の商品名、パッケージで自社商品として販売することができるなど、様々な関わり方ができるようにし、多品種化に対応可能な体制を整えています。

各組合員による販売活動に加え、道の駅等への出品、各種イベントへの出展や組合ホームページから直接販売可能なネットショップを開設するなど、道内外への販路拡大の取組を積極的に行っています。

これからの「オホーツク加工食品ブランド」

これらの取組は、地域の小規模な生産者単独で行うことが困難だった6次産業化を推進することで、地域産材の付加価値を高めた商品の開発を実現し、食の地域ブランド化に貢献している事業モデルとなっています。今後は、それぞれの地域と組合員が持つ強み、そしてオホーツクの発酵酢を活かした新商品の開発と販路開拓に取り組み、地域産材のさらなる付加価値向上を目指していきます。

フリーランス新法 への対応

札幌シティ法律事務所

札幌市中央区大通西5丁目1-1

桂和大通ビル38 6階

TEL 011-271-5305

FAX 011-271-5309

HP <https://www.sapporocity-law.jp/>



弁護士
片岡淳平氏

1. はじめに

2024年11月1日から「フリーランス新法」が施行されました。この法律は、フリーランスとの取引を適正にし、働く環境を整備することを目的としています。中小企業や組合にとっても、この法律への対応は重要です。

2. どのような事業者に応用されるのか？

この法律で守られるのは、「特定受託事業者」と呼ばれるフリーランスの方々です。具体的には、従業員を雇用していない個人事業主や、一人社長の法人が含まれます。業種は問わず、あらゆる分野のフリーランスが対象です。

一方、対象となる発注者である「特定委託事業者」は、従業員を雇用している個人事業主や法人です。ただし、フリーランス同士の取引や、一般消費者からフリーランスへの業務委託は、この法律の対象外となります。

取引にあたっては、業務委託先の従業員の有無を確認し、念のために記録として残るよう、メールや書面でのやり取りを保存し、後から確認できるようにしておくことが有益です。

3. 発注者が気をつけたいといけないことは？

(1) 適正な取引に向けた事項

ア. 契約条件の明示

業務内容や報酬を明確にし、書面またはメールなどで提示することが義務付けられています。SNSでのやり取りも有効ですが、削除されない形で記録を残す必要があります。

イ. 報酬支払い期限の遵守

報酬は、給付を受けた日から60日以内に支払わなければなりません。再委託の場合は、発注元からの支払いを受けた日から30日以内が基準です。支払い遅延は厳しく禁じられています。

ウ. 禁止事項

新法では、①～⑤の行為をしてはならない、また、⑥⑦の行為によってフリーランスの利益を不当に害してはならないとされています。

① 受領拒否(フリーランスに責任がないのに成

果物を受け取らないことなど)

- ② 報酬減額(フリーランスに責任がないのに契約に反して報酬を減らすこと)
- ③ 不当返品(フリーランスに責任がないのに受け取った物品を返品すること)
- ④ 買ったとき(市場価格を大幅に下回る報酬を決めること)
- ⑤ 購入・利用強制(特定の商品やサービスの購入を強制すること)
- ⑥ 不当な利益提供要求(金銭や労務を不当に提供させること)
- ⑦ 無償でのやり直し要求(フリーランスに責任がない場合のやり直しの強要)

(2) フリーランスの就業環境の整備に向けた事項

ア. 募集情報の正確性

新聞広告や雑誌で募集する場合、募集情報を正確かつ最新の状態に保つ必要があります。虚偽の報酬表示や誤解を招く表現は禁止されていますので、報酬額を実際より高くする、異なる企業名で募集することはできません。

イ. ハラスメント防止

発注者は、取引期間に応じて、フリーランスに対するセクハラやパワハラを防止し、妊娠・出産・育児・介護などへの配慮を行う義務があります。

ウ. 契約解除の予告

6か月以上継続して取引するフリーランスと契約を解除する場合は、30日前までに予告する必要があります。この予告期間を守ることで、不意の収入減を防ぐことができます。

4. まとめ

フリーランス新法は、取引の透明性を高め、フリーランスが安心して働ける環境を整えることを目指しています。本稿は、概要を伝えるものなので、実際にどのように法律が適用されるかは、取引の都度、確認することが肝要です。取引条件を見直し、法令を遵守することで、双方の信頼関係を構築し、持続可能な取引を実現しましょう。

第28回 全国菓子大博覧会・北海道

あさひかわ
菓子博 2025

SMILE SWEETS HOKKAIDO

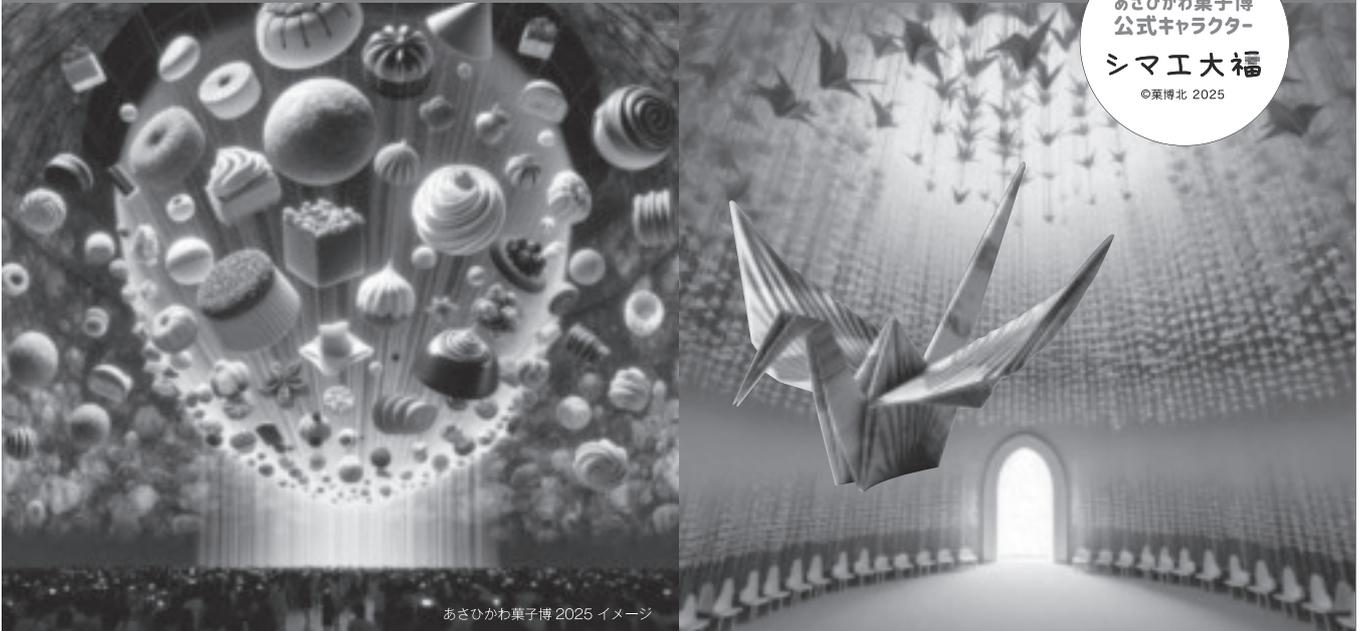
第28回全国菓子大博覧会・北海道とは

1911年に東京で行われた「帝国菓子鉋大品評会」に始まり、お菓子の祭典として約4年に1度、全国各地で開催をしてきた全国菓子大博覧会。北海道旭川市を舞台に、あさひかわ菓子博2025を開催いたします。

2025.5.30^土 - 6.15^日
10:00~18:00 (最終日は17:00)



あさひかわ菓子博
公式キャラクター
シマエ大福
©菓博北 2025



あさひかわ菓子博 2025 イメージ

旭川初 ホワイトロックドーム展示

大雪アリーナ内に大小2つのホワイトロックドームを設置。小さなドーム内には平和への祈りを込めて、菓子博参加店舗の包み紙で折られた「折り鶴」を美しく配置します。メインドームへ入ると、ドーム内面の壁いっぱいには展開される和洋様々なお菓子と北海道の広大な牧場や畑、農産物の迫力ある美しいプロジェクションマッピングが来場者を包み込みます。

in道北アークス大雪アリーナ(旭川大雪アリーナ)

入場券好評発売中 〈前売期間〉 2025年5月29日(木)まで

大人 普通入場券 前売価格 ¥1,200 (消費税込) 当日価格 ¥1,500 (消費税込)	中学・高校生 普通入場券 前売価格 ¥1,000 (消費税込) 当日価格 ¥1,200 (消費税込)	小学生 普通入場券 前売価格 ¥600 (消費税込) 当日価格 ¥800 (消費税込)
------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------

前売券をご提示で10%OFF
などのお得な特典付!

前売入場券 購入者特典 前売券をご購入いただいた方は、北海道内の店舗・施設にてお得なサービスが受けられます。詳しくは、ホームページより対象店舗・施設をご確認ください。▶
●前売券を提示すれば、何でもサービスを受けられる! ●対象の菓子店はお会計の3%割引に! ●お会計の10%割引になるラーメン店も!



入場券販売場所

【インターネット販売】
ローソンチケット、チケットぴあ、道新プレイガイド
※販売場所が変更になる場合がございますのでご了承ください。
※各販売場所の販売開始時期など詳しい情報は公式ホームページをご覧ください。

札幌

道新プレイガイド、札幌市民交流プラザチケットセンター、JTBLトラベルゲート札幌
北海道どさんこプラザ札幌店

旭川他

道の駅あさひかわ売店、旭川観光物産情報センター、JTBイオンモール旭川西店
上川合同庁舎売店、旭川地方合同庁舎売店、あさひかわ物産空港店、JTBイオン北見店



●北海道内の各商工会議所 ●北海道内各菓子店 ※詳しくは右記QRコードよりご確認ください。

北海道労働局からのお知らせです

「必ずチェック！最低賃金。」

北海道の最低賃金

地域別最低賃金

最低賃金の件名	最低賃金額（円）	適用労働者等の範囲
北海道最低賃金	時間額 1,010 6. 10. 1発効	北海道内の事業場で働くすべての労働者及びその使用者に適用されます。

特定最低賃金

最低賃金の件名	最低賃金額（円）	特定最低賃金の適用が除外される者
処理牛乳・乳飲料、乳製品、砂糖・でんぷん糖類製造業	時間額 1,048 6. 12. 1発効	1 18歳未満又は65歳以上の者 2 雇入れ後3月未満の者であって、技能習得中のもの 3 清掃、片付け、整理、雑役又は炊事の業務に主として従事する者 4 手作業による洗浄、皮むき、選別、包装又は箱詰め業務に主として従事する者
鉄鋼業 ※「鉄素形材製造業」及び「その他の鉄鋼業」を除く	時間額 1,100 6. 12. 1発効	1 18歳未満又は65歳以上の者 2 雇入れ後6月未満の者であって、技能習得中のもの 3 清掃、片付け、整理、雑役又は炊事の業務に主として従事する者 4 みがき又は塗油の業務に主として従事する者
電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業 ※「発電用・送電用・配電用電気機械器具製造業」、「産業用電気機械器具製造業」、「電球・電気照明器具製造業」及び「医療用計測器製造業（心電計製造業を除く。）」を除く	時間額 1,049 6. 12. 1発効	1 18歳未満又は65歳以上の者 2 雇入れ後6月未満の者であって、技能習得中のもの 3 清掃、片付け、整理、雑役又は炊事の業務に主として従事する者 4 みがき又は塗油の業務に主として従事する者 5 手作業による検品、検数、選別、材料若しくは部品の送給若しくは取りそろえ、運搬、洗浄、包装、袋詰め、箱詰め、ラベルはり、メッキのマスクング又は脱脂の業務（これらの業務のうち、流れ作業の中で行う業務を除く。）に主として従事する者 6 熟練を要しない手作業又は手工具若しくは操作が容易な小型電動工具を用いて行う曲げ、切り、組線、巻き線、かしめ、バリ取りの業務（これらの業務のうち、流れ作業の中で行う業務を除く。）に主として従事する者
船舶製造・修理業、船体ブロック製造業 ※「木造船製造・修理業」及び「木製漁船製造・修理業」を除く	時間額 1,040 6. 12. 1発効	1 18歳未満又は65歳以上の者 2 雇入れ後6月未満の者であって、技能習得中のもの 3 清掃、片付け、整理、雑役又は炊事の業務に主として従事する者 4 みがき又は塗油の業務に主として従事する者

この表を労働者の見やすい場所に掲示して下さい。（最低賃金法第八条）

- 最低賃金には、精皆勤手当、通勤手当、家族手当、臨時に支払われる賃金、1か月を超える期間ごとに支払われる賃金、時間外等割増賃金は算入されません。
- 最低賃金は、会社員、パート、アルバイトの方、学生さんなど働くすべての人に適用されます。
- 二つ以上の最低賃金の適用を受ける場合には、高い額の最低賃金が適用されます。
- 派遣労働者は、派遣先の地域（産業）に適用される最低賃金が適用されます。
- 中小企業・小規模事業者のみならずみなさまへの支援策を行っております。
 - ・賃金上げを支援する「業務改善助成金」は北海道労働局 雇用環境・均等部企画課（011-788-7874）までお気軽にご相談下さい。
 - ・賃金上げにお悩みの方は「北海道働き方改革推進支援センター」（0800-919-1073）までお気軽にご相談下さい。（相談無料）

・最低賃金についての詳しいことは、北海道労働局（電話011-709-2311）又は最寄りの労働基準監督署（支署）へお問い合わせ下さい。
 ・北海道労働局ホームページアドレス <https://jsite.mhlw.go.jp/hokkaido-roudoukyoku/>

[最低賃金 特設サイト](#) → 
[北海道労働局](#) → 
[賃金上げ特設ページ](#) → 



厚生労働省 北海道労働局 労働基準監督署（支署）

12月の道内景況 情報連絡員レポート

年末の賑わいはあるものの、引き続き物価高騰の影響で売上は伸び悩んでいる。

概況

前年同月との比較では、「景況」、「売上高」、「収益状況」の全てが低下している。

11月から12月の推移では、「収益状況」は増加したものの、「景況」、「売上高」が低下している。

情報連絡員によると、製造業では、販売価格の上昇は進んでいるものの、原材料・エネルギー価格の高止まりが依然として続いている。人件費の上昇や発注の減少により、売上が伸び悩んでいるほか、組合員のM & Aによる企業合併も見られるといった声が寄せられた。非製造業では、冬の観光シーズンを迎え、外国人観光客に加えて、年末商戦により地元客の客足も増加しているものの、賑わいが大型店に偏っているとの声があった。また、様々な業種で人材不足となっており、組合員の廃業も見られるなど、組合への影響も出ているとの報告もあった。

主要DIの推移



景況天気図 (前年同月比)

	全業種			製造業			非製造業		
	11月	12月	前月比	11月	12月	前月比	11月	12月	前月比
業界の景況	☁️ △17.2	☁️ △20.9	△3.7	☁️ △22.6	☁️ △25.0	△2.4	☁️ △14.3	☁️ △19.0	△4.7
売上高	☁️ △1.1	☁️ △3.5	△2.4	☁️ 9.7	☁️ 0.0	△9.7	☁️ △7.1	☁️ △5.2	1.9
収益状況	☁️ △18.4	☁️ △17.4	1.0	☁️ △10.0	☁️ △7.0	3.0	☁️ △23.2	☁️ △22.4	0.8

(凡例) 30以上 10~29 9~△10 △11~△29 △30以下

	全業種			製造業			非製造業		
	11月	12月	前月比	11月	12月	前月比	11月	12月	前月比
販売価格	☁️ 26.4	☁️ 30.2	3.8	☁️ 22.6	☁️ 25.0	2.4	☁️ 28.6	☁️ 32.8	4.2
取引条件	☁️ △5.7	☁️ △5.8	△0.1	☁️ 6.5	☁️ 3.6	△2.9	☁️ △12.5	☁️ △10.3	2.2
資金繰り	☁️ △2.3	☁️ △2.3	→	☁️ 0.0	☁️ 3.6	3.6	☁️ △3.6	☁️ △5.2	△1.6
雇用人員	☁️ △17.2	☁️ △17.4	△0.2	☁️ △12.9	☁️ △7.1	5.8	☁️ △19.6	☁️ △22.4	△2.8

天気図の見方 各景況項目について調査月と前年同月を比較して、「増加」(または「好転」)したという回答(構成比)から「減少」(または「悪化」)という回答(構成比)を差し引いた値(DI)をもとに作成。天気は表示は凡例のとおりです。

製造業

食料品

- 昨年は北海道全体で中国の日本水産物輸入禁止措置の影響を受けたが(当地域のホタテの影響は少なかつた)現在は回復している。
 - ・ 秋鮭の漁獲量が北海道全体で大きく減少したことから、比較的に漁獲量があった当該地域への買入により価格上昇となった。そのため、水産加工場は取扱量減少となり、大きな利益確保は難しかった。
 - ・ 沖産漁は11月~12月にかけてしげが続き水揚げ減少。(網走)
- 味噌出荷量(道内)：単月(令和6年11月) 前年対比 101.7%
 - 累計(令和6年1月~11月) 前年対比 96.8%
- 醤油出荷量(道内)：単月(令和6年11月) 前年対比 81.7%
 - 累計(令和6年1月~11月) 前年対比 94.9%
- 味噌出荷量(全国)：累計(令和6年1月~10月) 前年対比 97.2%
- 醤油出荷量(全国)：累計(令和6年1月~10月) 前年対比 100.1%
- ・ 令和6年11月の道内単月の出荷量は、前年対比、味噌は良く、醤油は悪かった。
- ・ 令和6年1月~11月の道内累計出荷量は味噌・醤油ともに悪く、状況は変わらず。
- ・ 前年と比較して味噌・醤油ともに悪い。
- ・ 報道等にもあるように、新米が流通しても流通業者の買付け競争が激しさを増しており、米の価格の高止まりが解消されていない。味噌業界にとっても価格を含めての今後の原料米の手当てについては、相当厳しくなると思われる。(全道)
- 依然として、加工原料のイカの不漁、円安による原料・資材価格の高騰・エネルギーコストの上昇により、薄利ではあるが雇用維持に努めている。また、当組合員の中でも2社がM & Aへと企業合併が進みつつある。
- ・ トランプ前大統領が2025年1月20日に就任する。世界並びに日本における影響など、中小企業の経営において今後予測されるメリットとデメリットの情報提供が必要。(函館)

木材・木製品

- 基本的に11月と同様に推移しており、特に変わったこともない。12月のトドマツ原木の工場への入荷は、前月同様に落ち着いている。市況については在庫が不足している状況はなく、弱保合で推移している。国有林材のトドマツ一般材については、オホーツク、道央圏、道北では複数の応札があり、活発な動きが出てきている一方で、道南圏については、不落が続き出口が見えずに道南スギ、カラマツについては、全く動きがなく、供給過多となっている。原料材については、FITの影響から安定かつ高値安定で推移していたが、4月以降価格が下降している。12月のカラマツ原木については、合板業界がかなり苦しんでおり、しばらくはこのような業況が続くものと思われる。
- ・ トドマツ製材市況は、先月に引き続き景気後退等の影響により、新規住宅需要が前月に比べ減少しており、回復することは不可能に近いものの、建築用材については、絶不調に陥っており、土木資材については多少の動きがある。価格は弱気配~保合の状況にあり、カラマツラミナについても、減少傾向で推移している。また、市況はカラマツ、エゾ・トドマツは弱気みが見込まれる。なお、本州のスギが市況に入り込み、道内の市況を圧迫しつつあり業界内では脅威に感じている紙原料は、不足気味で原料価格が上昇していたが、全体的に下降気味である。木質バイオマス原料については、順調に集荷されており、価格も高止まりの傾向から、下がり気味で推移している。今

年は、高温の影響から虫害による材の品質低下が顕著であった。国有林に対し、伐採時期等について、具体の要望をしているところ。

- 道内製材業界は、主力製品である梱包材・パレット材のオーダーが大変厳しい状況にあることから、一昨年から上昇した電力料金や各種諸資材、航送料金の値上げなどを、製材品価格に反映させることなく、自助努力により吸収してきたところだが、そのような中、「2024年問題」(トラックドライバーの労働時間規制)によりトラックの手配に各工場が苦慮しており、特に半導体工場等の資材運搬に多くのトラックがシフトしている状況である。(全道)
- 短時操業は10月末には脱したものの、受注量の活気が今一つ戻らないのはやはり国内需要の停滞が影響していると思われる。(十勝)

窯業・土石製品

- 12月の生コン出荷量は前年並みと推定。(207千m³、前年同月比100.0%) (全道)
- 販売価格は前年に比べ上昇しているが、運賃や人件費等のコスト上昇から収益の改善が見通せない。
 - ・ 公共事業の減少や再生骨材(建設工事等で発生したコンクリートやアスファルトを加工して再利用する骨材)の普及により、砂利のニーズは道央圏など一部の地域を除き減少しており、業界全体として厳しい状況にある。(全道)

鉄鋼・金属

- 鋳物製品は総じて悪い。自動車向けは国内販売台数の減少により微減。上下水道向けは平年並み。建設向けは減少。(全道)
- 新造船・修繕船とも好調で、収益体質が改善し、営業黒字化を継続する見通しが立ち、中間期の業績向上で予想を上方修正する造船所が多数で、各社グループ会社との資機材共同調達効果などが増収に繋がっている。(室蘭)

一般機器

- 物価やエネルギー価格・原材料高騰の影響が長引いて、売上が伸びない。今年から年賀状廃止やカレンダー配布の中止など、経費削減に努めているところが増えている。
 - ・ 中小企業が賃上げするためには、利益を伴う受注が必須。先ず安定的な行政サイドの発注と景気対策が必要。手取り増のためにも中低所得者へ給付金(非課税世帯だけでなく)や減税(特に子育て世帯向け)の早期実施。消費税減税実施。生活保護世帯等の医療費無料化などは徹底、1回500円の負担などを要検討。無料化が必要以上の医療費増大につながり、働く世帯の保険料負担になっているのではないかと。(札幌)
- 年末の駆け込み需要も少ない。付帯事業が多いため、設備投資が増えてこない業績が上がってこない。小樽市内はインバウンドが増え、観光業は好調のようだが、他方、製造業には恩恵があまりない。
 - ・ インバウンド向けよりも国内事業が活性化するための施策が必要。(全道)

その他

- 昨年が良くなかったせいなのか、青果物や食品を中心とした需要が上昇基調である。値上げについても、ここにきて決定進捗が高くなってきた。ただ、インクや接着剤など副資材の値上げがまた始まってきた。歳暮や企業カレンダー、年賀状は、廃止の方向が鮮明になってきた。
- ・ 先日ベトナムに行ってきた社員が、決して裕福ではないが明るい空気が漂っていてとてもうらやましかったと話していた。はやく、日本もそのような国になるように願う。(全道)

非製造業

卸売業

- 12月は季節商品の納入も一段落し落ち着いた動きとなったが、小売店の減少等で前年に比べ数量が落ち、減収となっている。このため収益も低下した。
 - ・生活雑貨等インパウンドの恩恵もあるが、売れているのはネットで拡散した特定の商品に限られる傾向がある。
 - ・設備関係では採用難に加え下請け業者の減少もあって技術者の不足が課題となっている。
 - ・貸会議室、展示室の需要は旺盛である。(札幌)
- 令和6年12月期の当組合員付高は伸卸、荷受1,860,085千円(税抜)で、先月の11月期実績額1,518,459千円(税抜)より341,626千円ほど増加した。12月は需要期につき買付額が増加した部分が大さいが、とりわけ正月商材の価格の高騰による影響が大さい。令和7年以降はさらに価格の高騰が進むとのアナウンスがあり、価格転嫁の進まない青果小売店の経営環境は厳しくなりそう。(道央)
- 当月の菓子卸も価格高騰により、売上は伸長している。今年3月に当組合企業の中で、廃業する企業が1社出てきている。取引先企業である小売業の再編により、帳合取引の変更が厳しくなっている。(全道)

小売業

- 前年比較 物販96.7%、金融91.3%
 - ・本格的な冬の観光シーズンとなり、外国人をはじめ観光客が多く訪れている。年末の12/27(金)と28(土)の夜は仕事納めの地元民と観光客で中心市街地の人通りはかつて無いほどの混雑ぶりで飲食店は賑わっていた。業種別売上では家具が107%と久しぶりに前年を上回った他、燃料が103%となったが、ボリュームの大きい業種の家電が85%・衣料品で90%と振るわず全体で前年割れとなった。収支では、売上減少に伴う収入の減少と、各種値上げりによる経費の増加および借入金の上昇で厳しさを増している。(旭川)
 - 経営者の高齢化などの理由により、当会の加盟店の減少に歯止めが効かない。加盟店の売上は変わらないものの、最低賃金上昇や諸物価高騰などの経営環境の変化により、価格転嫁に対応できない事業所が苦しんでいる。(日高)
 - 12月に入って各店から、のしの印字を頼まれるようになり、作業に追われた。例年、年末特売は現金支給日に合わせていたが、年々客足が鈍くなっており、少し遅く12月21日に開催した。6時頃から12時頃まで1時間に30~40人ほどの客が入った。(小樽)
 - 12月取扱高は、前年同月比101%の状況。天候に恵まれ飲食店や大型スーパーの客が増加している。ガソリン価格上昇の負担が増加している。(苫小牧)
 - 小売業は非常に静かな年の瀬を迎えている。活気があるのは食品スーパーや大型家電店である。衣料販売の組合員店では初売りに備え福袋の準備をしているが、固定客が主で年々減少している。小売業に関してはどの店舗も高齢層が中心で減少するさまも納得がいく。道内をはじめ市内でもボーナスの支給額が前年アップという話も聞くが、一部を除き物価の上昇率を上回ることがなかなかならなげいか、生活必需品以外の消費に向けられていないようだと話す組合員もいる。燃料販売店においては、政府の補助金減少から価格高騰をともなったが需要は前年並み。
 - ・12月の状況について、旅行業は、近隣温泉プラン以外は低調な推移となり、個人旅行は相変わらず宿泊費を含む旅行代金の高騰がブレーキとなっており、企業団体を取り込むべく営業活動を開始。携帯電話販売業については、他社からの乗り換えは苦戦しているものの、電気、カードといった各種商材の獲得から前年を超える収入を確保。保険業は、継続して企業への飛び込み訪問営業を実施しており現在は6件に提案書を作成し交渉中。(釧路)
 - 補助金減少により、月の前半と後半で販売数量の偏りが発生。仕入が天候及び配送ローリー(2024年問題)で滞り、オーダーがうまくいかない状態が続いている。
 - ・年末年始の補助金縮小は、時期を考えてほしかった。(上川)
 - 渡島総合振興局では、これまでの観光入込数の量から、満足度や消費額などの質への転換を図る目的として、外国人観光客を対象にニーズ調査を実施している。来訪の動機や目的、滞在時間の過ごし方などの聞き取り調査で、その調査員に、以前、函館朝市独自で実施していた通訳ボランティア事業のメンバーが選ばれ、函館朝市の他、函館山ロープウェイ、五稜郭タワー、大沼国定公園など各観光地でインタビューを実施している。インパウンド入込は、コロナ明け後、日に日に多くなっており、特に今年度はクルーズ客船の入港が過去最多の59回を記録した。函館朝市の各店舗においても、最近では蟹を茹でて提供したり、貝類を焼いたりフルーツをカットしたりと現地消費に繋げている店舗も増えてきているので、今回の調査結果によっては、来年度以降も益々消費が伸びる期待がある。(函館)
 - 12月は年末商戦で、今年はエビ、カニの価格が上がり、単価が上昇して、売上増となった。イクラは例年より価格が上がりすぎたためあまり動かなかった。マグロは価格もあまり上がらず売上が良かった。31日の刺身、寿司も今年は連休で動きが良かった。利益は、仕入価格の上昇で例年より厳しかった。(札幌)
 - 売上高2,960万円、前年比91%。大口得意先からの注文の減少。(札幌)
 - 12月の「和商の日」は、和商券や各店のお買物券が当たる毎年恒例の富くじ抽選会を実施し、各店の売り上げ向上にもつながった。10月に組合事業としてオープンしたパン屋も好評であった。また、正面入り口の空き店舗に、市民食堂の焼き肉定食店がオープンした。今日は、商店街の歳末大売出しのイベントも好評であった。地元のお客様の来店も増え、個人観光客や帰省客が増加した。札幌のコーヒー店や団子屋、アクセサリー販売、しめ縄、編み物サークルなど、催事の来店も多数参加し、賑わいを見た。(釧路)
 - 年末ではあるが、液晶テレビの売上が減少。一方で寒冷地エアコンは販売が急激に増加し、全体の売上は前年並み。今後の大きな問題は事業の継承である。
 - ・省エネ需要の拡大を図るキャンペーンを行政などの支援により実施したい。(全道)
 - 今年は、米の価格高騰により生産者にとって良かった。ただ、多くのものが値上がりし痛手だった。(全道)

商店街

- 12月7日駅前イルミネーション、各商店街イルミネーション点灯~2月23日まで、全市連合大売り出しは12月25日まで開催。賑わい増に期待。(帯広)
- 12月に入りホワイトイルミネーションやムンヘンクリスマス市など恒例のイベントが開催され、冬の観光シーズンの幕開けとともにインパウンドを中心とした観光客の数が都心部で増加している。また、今年の12月は気温もここ数年との比較で低めに推移しており、衣料などの冬物需要に対応した売上は伸び

ている。ただ、米や生鮮食品などの食料品、ガソリンなどの価格上昇による買入れもあり、全体として大きな売上増へとはつなげていない感があり、今後の年末、年始商戦の動向が注目される。(札幌)

サービス業

- 地質調査関連の受注契約総額は、前年同月比で2割程度減少している。加えて燃料費、消耗品、材料費が高騰しているため収益も次第に悪化している。更に金利の上昇により資金繰りにも影響が出始めている。令和6年度補正予算が閣議決定され、公共事業費のうち国土強靱化として1.4兆円と昨年比べて0.1兆円多く提示されており、今後の発注状況に多に期待するところである。(全道)
- 季節柄、燃料の消費増に加え来月から重油値上げの予定。光熱費等の消費は増大の予想であり、また消耗品等営業に係る経費が依然として大きく営業状況は厳しい。また、除雪等重労働も加わり体力的にも厳しい。(全道)
- 2024年の道内中小IT企業にとっては、問題点や課題を多く抱えながらも凌いで業績を確保した1年だったと総括できるが、2025年もいかに業績確保への悩みを抱えながらの1年となることを予測する経営者が多い。DX化やGX化を進めるために旺盛なデジタル化投資が続くことや、北海道内では半導体工場やデータセンター(DC)の建設で、システム開発案件は想定以上に確保できる見通しだが、業績確保上では相変わらずの「人手不足」と「人材不足」が最大の障害になりそう。その障害の中身を具体的にみると、①一般企業がDX化、GX化を自前で進めるためのIT人材採用の強化も影響して、新卒人材や中途採用人材が計画通りに確保できない ②専門スキルを持った高度IT人材の不足 ③若年IT技術者や即戦力を求める半導体関連企業やDC企業の好待遇先へ離職・転職する中堅技術者の増加 ④中小IT企業の後継者問題 ⑤既存社員への高度技術スキル育成のための手段、コスト、時間の確保が難しい 等まとめられる問題・課題をどのように2025年は改善、解決、解消の見通しをつけられるかが大きなポイントとなる。(全道)
- 前月までと同様、道内客減少。道外、海外客は前年並み。総体で道内減少分マイナスとなり、前年比94.4%。(十勝)

建設業

- 原材料費の増加は落ち着いた兆しも伺われるが、今後の推移には注視する必要がある。また、人件費の増加は続いており、収益への影響が生じているほか、雇用人員不足による事業への影響も出ており、新たな事業獲得が難しい状況にある。働き方改革の対応に苦慮している。(札幌)
- 官庁工事については、秋以降の入札不調の状況は、電気工事では余り目立たないが、設備工事と工事監理においてかなり顕著になっている。また、次年度発注予定工事において、今年度の実質設計が完了せずに先送りになる案件が増える懸念が出てきている。民間工事では、戸建住宅でわずかに回復基調にあるが、マンションはまだ低調である。千歳に集積される半導体産業は、設計、資材調達、加工、切断、計測、検査はじめるノックノロジーでの多様な工程が分業化されており、一社のみならず、多くの世界的企業の進出が予定され、千歳工業団地の30区画の売出しが即売売となった。既に、物流施設や住宅、ホテル、商業施設等の工事が多く発注されているが、今後は千歳方面の設備投資が一層進むものと思われる。資材費、人件費高騰に伴う「価格転嫁」については、やはり人材不足、業者不足の状況もあって、少しずつ改善されつつある。「働き方改革」について、官庁工事は「週休2日型」の導入が本格化してきたが、民間現場については、資材の納入遅れや人材不足による工程遅れもあり、今後の冬季の追い込み期については、工期に間に合わせるために長時間労働がなかなか改善されないのでは?と予想している。
 - ・やはり、人材難の問題について、北海道は今後半導体分野に相当の技術者が必要となるのは間違いなく、従来の電気工事、保守の分野の人材の確保のためにも、小中学生たちが技術系の進路に進むよう、政府や北海道の施策が望まれる。特に、工業高校電気科に進む生徒の確保のための様々な支援策(授業料は既に無償なので教材費や通学費の支援、遠方出身者のための寮の設置、その他IT教育の費用などへの支援)が必要となってくる。また、電気分野は外国人の活用が難しいと思っていたが、やはり外国人も活用せねばならない時代になると思う。北海道に福祉分野やサービス業、土木工事等で少しずつ外国人が増えて来たが、電気工事分野でこういった取り組みが必要なの今後業界でも検討していく必要がある。(全道)
- 本格的な降雪期となり、除雪業務を請け負っている組合員は忙しい状況となっている。今年は、例年になく降雪が早く、加えて12月に入り毎日の降雪と、20日からは-20°の冷え込みの影響から水道の凍結解氷作業のため忙しい日々が続いている。エルニニョの影響から雪の多い予報が出ており、組合員にとっては大忙しの年となりそうである。
 - ・今後の経営状況見通しが厳しいことから経営審議会において上下水道料金の見直しに係る答申があり、市議会常任委員会に付託されている。新年度予算については、年明けの上部予算査定を待つ状況となっている。
 - ・地域の実情としては、クリスマスや年の瀬を迎えて消費も順調に推移ははじめ、ようやく活気を取り戻している。(名寄)

運輸業

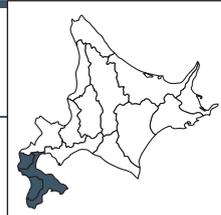
- 全般に貨物量の変動があるが、いつもの年末のように特に忙しくないようだ。(小樽)
- 日用雑貨・食料品等は年末商戦のため活発に動いているが、トラックが見つけられないため、穴の開いた仕事は事務職が手伝っている。
 - ・農水産物の輸送量は例年並み。
 - ・ガソリン代等の補助金が減額され、石油の需要が一気に集中したため、石油配送に携わる業務が大忙しとなった。
 - ・次世代半導体生産工場関連の荷動きは活発だが、スポットの荷物なので車が見つけられない。
 - ・ドライバー不足のため自社の運送業務をこなすのが精いっぱい、外注の仕事までは手が回らず、売上を逸している。(全道)
- 農産物については、作柄が良かったことから荷動きも順調。11月まではJRの車輛問題でコンテナ便からトラック便にシフトしていたが、ほぼ解決に至ったため落ち着いた。
 - ・一般カーは先月に引き続き、半導体製造工場関連の貨物が増加しており、トラックが不足している。域内輸送も前年より荷動きが良くなっている。(石狩)
- 売上高は、前年同月比(11月)8.31%減少
 - ・乗務員数は、前年同月比(12月)3.7%減少
 - ・11月分チケット取扱高は、前年同月比1.29%増加(旭川)

支部だより



道南支部(函館市)

所管／渡島総合振興局・檜山振興局管内
駐在職員／津川事務所長・齋藤主事



「南茅部の真昆布」を売り込め!!

新商品開発に向けたパッケージデザインの制作

函館市の「南茅部」という地域にある、函館ひろめ堂株式会社(道南伝統食品協同組合 組合員)では、本会の「課題解決型組合集中支援事業」を活用し、新商品のパッケージを作成中です。

同社は、わかめ・ひじき・真昆布などを主原料に、無添加にこだわったふりかけや出汁パックの製造販売を行っています。温暖化等による収穫物の変化や、エネルギー価格・原材料の高騰で厳しい経営環境の中でも消費者からの声に応えるべく、今回新たな商品の開発に取り組むこととなりました。新商品については現在開発中であり、我々支部職員も事業完了に向けて全力サポート中です。

今回ご活用いただいた「課題解決型組合集中

支援事業」とは、組合及び組合員の持続的発展に資することを目的とし、組合及び組合員が行う課題の解決や新たな販路開拓などの先進的な取組に対し、その費用の一部を助成する本会独自の事業です。

そのほか、本会では様々な事業を展開しておりますので、ご興味のある方はぜひご連絡ください!!

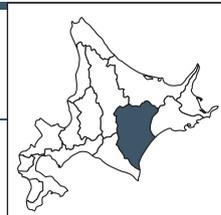


函館ひろめ堂(株) 成田専務(右)



十勝支部(帯広市)

所管／十勝総合振興局管内
駐在職員／中條事務所長・川上主事



第42回忠類ナウマン全道そり大会が開催されます!

2月16日(日)、第42回忠類ナウマン全道そり大会が幕別町忠類白銀台スキー場特設会場にて開催されます。

ダンボールや米袋、肥料袋の自作そりで1人乗りで



(写真は昨年の大会の様様です)

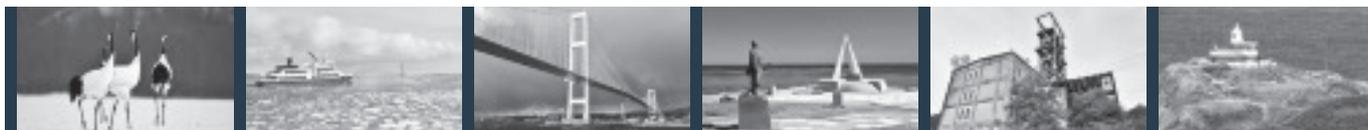
滑走し、スピードを競う小学生スピード部門、親子(幼児1人、保護者1人)と一緒に滑走し、スピードを競う親子スピード部門のほか、一般部門では、ダンボール製のオリジナルそりで滑走し、ゴールまでのタイムを競う「スピード賞」とそり本体の出来映えを競う「グッドデザ

イン賞」のほか「特別賞」等もあり、上位入賞者には豪華賞品も用意されています。(出場申込は締め切りました)

また、併催で忠類埋蔵金拾いやフォト・ムービーコンテストも開催しており、こちらは選手以外も参加することができます。忠類埋蔵金拾いでは本物の純金が目玉商品となっており、フォト・ムービーコンテストでは、白銀台スキー場での思い出や、そり大会の名シーンを動画や写真で撮影し応募することで、優秀な作品には忠類地域特産品がプレゼントされます。

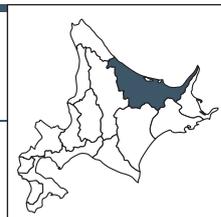
ぜひ、この機会にご家族や友人と忠類ナウマン全道そり大会にお越しください。

天候やその他の事情により、イベント内容が変更となる場合がございますので、詳細は幕別町役場忠類総合支所地域振興課(TEL:01558-8-2111)までお問い合わせください。



網走支部(網走市)

所管/オホーツク総合振興局管内
駐在職員/尾崎事務所長・靄田主事



音楽で町を元気に!! びほろイキイキピアノ

皆さんはストリートピアノをご存じでしょうか?
ストリートピアノとは、街中や公共の場に設置され、誰でも自由に演奏できるピアノのことです。

今回は、協同組合びほろ生き生き商店街(佐藤修三理事長、組合員17名)が主催するイベント「びほろイキイキピアノ」を紹介します。

「びほろイキイキピアノ」は、美幌町内の商店街や図書館などに不定期にアップライトピアノを設置し、訪れる人々が自由に演奏を楽しめるイベントです。



商店街に設置されたストリートピアノ

「音楽で町を元気づけたい」という商店街の店主たちの思いから令和3年よりスタートし、今年で4年

目を迎えました。

佐藤理事長は本イベントについて、「音楽は人と人をつなぐ力を持っています。このイベントを通じて、美幌町に笑顔と



演奏風景

活気が広がることを願っています」と話されました。

次回は、町内の図書館で以下の日程で行います。

- ・2月22日(土)午前11時から約1時間
- ・3月29日(土)午前11時から約1時間

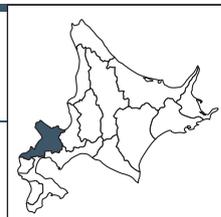
美幌町に、ぜひお気軽に足を運び、ピアノを通じて音楽の輪に参加してみたいかがでしょうか。



びほろイキイキピアノのInstagramはこちら

後志支部(小樽市)

所管/後志総合振興局管内
担当/連携支援部 長谷川主査



第27回「小樽雪あかりの路」開催のお知らせ

2月8日(土)から15日(土)までの期間、小樽の冬を幻想的に彩る「小樽雪あかりの路」が開催されます。今年で27回目を迎えるこのイベントは、小樽の冬を代表する風物詩として国内外から訪れる多くの観光客を魅了してきました。

多彩な会場で楽しむ幻想的なあかり

今年のメイン会場は、小樽運河会場(浅草橋街園~中央橋)、手宮線会場(旧国鉄手宮線跡地)、そして小樽芸術村会場の3か所です。さらに、準メイン会場として天狗山の山頂「天狗山会場」が追加され、夜景とともに幻想的な雰囲気を堪能できます。市内の町内会や地域団体の協力により、約30か所に設けられる、あかりの路会場も見どころのひとつです。それぞれの会場が異なる趣向で彩られ、訪れるたびに新たな感動を得られるでしょう。

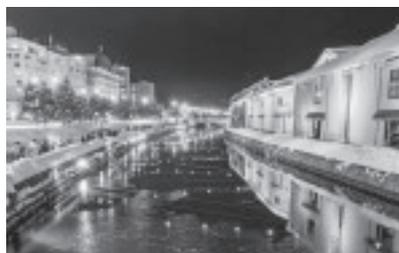
心温まるひとときを

歴史ある建造物がライトアップされた小樽の街並み

は、ロマンチックな雰囲気に包まれています。雪に

包まれた静かな夜の散策で、無数の灯りが作り出す幻想的な光景に触れば、心癒されること

でしょう。ぜひこの機会に、小樽の魅力あふれる冬の風景を堪能し、特別なひとときをお楽しみください。



中小企業大学校旭川校おすすめ研修のご案内

各市町村・金融機関・商工会議所・商工会等で助成制度があります。
概要は、旭川校のホームページをご覧ください。(右のQRコードからもご覧頂けます)



No. 42

後継者のための企業経営講座

札幌開催

後継者として“何を学び、どう動く”べきか？

2月12日(水)～13日(木)

受講料：22,000円(税込)

対象レベル：経営幹部・管理者・後継者



後継者に必要な心構えや押さえるべき経営の着眼点と実践ポイントを学んだ後、事例研究を通じて事業承継の実際について考えます。

No. 43

定着につながる! 新人・若手の指導法

人間心理に基づく、
個々に合わせた効果的な指導法

2月13日(木)～14日(金)

受講料：22,000円(税込)

対象レベル：管理者・新任管理者・その候補者



若手の傾向・価値観や心理的欲求を理解し、個々の特性に合った指導法を学ぶことで部下のやる気を引き出し定着につなげ、自身の行動計画を作成します。

No. 44

経営に活かす!

人材育成の進め方

札幌開催

強い組織をつくりあげる「人材育成プラン」講座

2月18日(火)～20日(木)

受講料：32,000円(税込)

対象レベル：経営幹部・管理者



中小企業が限られた人材を“戦力”に育てるための視点や手法を理解し、強い組織を作り上げるための人材育成の進め方について、演習や事例を交えて学びます。

No. 46

物流改善の考え方・進め方

(基本編)

新任管理者のための物流入門講座

2月18日(火)～19日(水)

受講料：22,000円(税込)

対象レベル：管理者・新任管理者



物流業界を取り巻く環境の変化と今後の動向を理解し、知っておきたい物流コスト管理や物流改善技法の考え方などについて、事例を通して学びます。

No. 301

次世代を担うトップリーダーを育てる

おすすめ!

経営管理者養成コース



【研修期間】(インターバル研修：4日×6回)

- ① 2025年 7月1日(火)～7月4日(金)
- ② 2025年 8月5日(火)～8月8日(金)
- ③ 2025年 9月2日(火)～9月5日(金)
- ④ 2025年 10月7日(火)～10月10日(金)
- ⑤ 2025年 11月4日(火)～11月7日(金)
- ⑥ 2025年 12月2日(火)～12月5日(金)

【対象者】経営幹部、経営後継者、管理者

【受講料】298,000円(税込)

研修のねらい

企業活動の中核を担う経営管理者として、質の高い経営を行うための総合的・創造的マネジメント能力の向上を図ることを目的として、実践につながる知識やマネジメント手法を体系的に習得します。

【研修の流れ】

- 第1回：経営戦略と経営計画・論理的思考
- 第2回：組織と人事管理・リスクマネジメント
- 第3回：マーケティングの理解とプロセス・ゼミ①
- 第4回：財務会計・管理会計・自社の財務分析・ゼミ②
- 第5回：事例研究・ビジネスゲーム・ゼミ③④
- 第6回：ゼミ⑤・研究成果発表会

“総合的マネジメント能力”をマスター

講座内容詳細は 初めてのの方は

資料請求や講座内容に関してお気軽にお問い合わせください。

電話 0166-65-1200 / FAX 0166-65-2190

独立行政法人 中小企業基盤整備機構 北海道本部

住所 旭川市緑が丘東3条2丁目2-1

中小企業大学校 旭川校



安心の材料をご提供します。

小規模企業共済制度

●制度の特長

1 経営者のための退職金制度

小規模企業の個人事業主（共同経営者を含む）または会社等の役員の方が廃業や退職後の生活資金、事業再建資金をあらかじめ準備しておく共済制度です。

2 掛金は全額所得控除

掛金は、全額が「小規模企業共済等掛金控除」として、課税対象所得から控除できます。

3 受取時も税制メリット

共済金の受取は、一括の場合は「退職所得扱い」、分割の場合は「公的年金等の雑所得扱い」です。

＼他にもこんな特徴があります。／

- ・月々の掛金は1,000円から
- ・契約者貸し付けの利用が可能
- ・共済金の受給権は差押禁止

退職金の準備を
中小機構が
お手伝いします



経営セーフティ共済

●中小企業倒産防止共済制度の特長

1 掛金の10倍の範囲内で最高8,000万円まで貸付け

「回収困難となった売掛金債権等の額」と「掛金総額の10倍に相当する額（最高8,000万円）」のいずれか少ない額となります。償還期間は共済金の貸付金額に応じて5年～7年（据置期間6か月を含む）で毎月均等償還です。

2 貸付条件は無担保・無保証人

共済金の貸付けは、「無担保・無保証人」「無利子」です。ただし、共済金の貸付けを受けると貸付額の10分の1に相当する額が積み立てた掛金総額から控除されます。

3 掛金は税法上損金（法人）または必要経費（個人事業）に

掛金月額は、5千円～20万円の範囲内（5千円単位）で自由に選べます。

取引先の倒産から
会社を守る制度です！



共済相談室 TEL. 050-5541-7171 【受付時間】平日 9:00～17:00

令和5年9月から
オンライン
手続き
スタート

制度の詳細な内容は2次元コード又はホームページからご確認ください。
ご要望の多い一部の手続きについてオンライン手続きが出来ます。





商工中金の 中小企業組合支援

個々の企業では解決できないさまざまな課題に、連携して対応する中小企業組合。商工中金は、1936年の設立以来、一貫して組合・組合員の価値向上に取り組んでいます。これまでも、これからも、商工中金は、組合運営のフォローや補助金等の情報提供、ご融資を通じて、組合が手がけるさまざまな共同事業の円滑な発展をサポートしていきます。

商工中金は、経営の総合支援パートナーへ。

札幌支店	〒060-0002 札幌市中央区北二条西 3-1-20	TEL : 011-241-7231
函館支店	〒040-0001 函館市五稜郭町 33-1	TEL : 0138-35-5022
帯広支店	〒080-0013 帯広市西三条南 9-23	TEL : 0155-23-3185
旭川支店	〒070-0035 旭川市五条通 9-1703-81	TEL : 0166-26-2181
釧路営業所	〒085-0847 釧路市大町 1-1-1	TEL : 0154-42-0671

<https://www.shokochukin.co.jp/>

商工中金

検索



人を思う。未来を思う。

商工中金

北海道中小企業団体中央会

〒060-0001 札幌市中央区北1条西7丁目 プレスト1・7 3階

TEL 011-231-1919 FAX 011-271-1109

ホームページアドレス <https://www.h-chuokai.or.jp>

発行日 / 2025年2月1日(毎月1日発行)

*この機関誌は、誰もが読みやすいユニバーサルデザインフォントと環境にやさしい植物油インキを使用しています。

